

みっくら お知らせ版

令和4年2月1日発行 第355号

発行：大瀬川活性化会議

事務局：花巻市石鳥谷町大瀬川10-45-2

(大瀬川振興センター内) 電話/FAX 45-6472



花巻市より、新型コロナウイルス感染症への対応に伴う施設利用の制限について下記のとおり通知がありました。

岩手中部圏域において直近1週間の対人口10万人あたりの新規感染者数が15人を超えたことから、1月22日にレベル3に移行し、1月23日には同新規感染者数が25人を超えたことから、一部施設を除いて1月24日にレベル4に移行いたしましたのでお知らせします。

【振興センター、地区社会体育館等】利用制限ガイドライン

(1月24日時点)

レベル4	利用制限内容	
	振興センター	地区社会体育館等 (構造改善センター)
レベル移行の目安 岩手中部圏域において直近1週間の対人口10万人あたりの新規感染者数が25人を超えた場合。または岩手県が緊急事態宣言もしくはまん延防止等重点措置区域に指定された場合	休館	休館

○レベル4設定期間：令和4年 1月24日（月）から当面の間



みんなでみずき団子作り

—8区自治公民館—

8区自治公民館（菅原洋二 館長）では、1月10日にみずき団子作りをしました。みずき団子は「めっこ団子」とも呼ばれ、団子を稲穂や繭（まゆ）玉に見立ててミズキに飾り、五穀豊穡や養蚕業の繁栄を願う小正月の伝統行事。



地域の人たちが世代間で交流する機会が少なくなる中で、大切に残していきたい行事のひとつではないでしょうか。

地域福祉推進委員会からのお知らせ

地域福祉委員会では昨年に引き続き、ふれあい事業として、85歳以上の高齢者、65歳以上のひとり暮らしの方を対象にマスクを配布します。

～雪による事故を防ぐために～

本格的な降雪シーズンを迎え、全国的に雪による事故が多数発生しています。雪による事故の死者の多くは除雪中の事故が原因です。除雪作業は、屋根からの転落や落雪、水路等への転落、除雪機の事故、また、寒い屋外での重労働により心筋梗塞を発症するなど多くの危険が伴います。命にかかわる除雪事故に遭わないために、以下の点に注意して除雪作業を行うようにしましょう。

～命を守る除雪中の事故防止10箇条～

- ① 作業は家族、となり近所にも声かけて2人以上で！
- ② 建物のまわりに雪を残して雪下ろし！
- ③ 晴れの日ほど要注意、屋根の雪がゆるんでいる！
- ④ はしごの固定を忘れずに！
- ⑤ 除雪機の雪詰まりの取り除きは、エンジンを切ってから！
- ⑥ 低い屋根でも油断は禁物！
- ⑦ 作業開始直後と疲れたころは特に慎重に！
- ⑧ 面倒でも命綱とヘルメット！
- ⑨ 命綱、除雪機など用具はこまめに手入れ・点検を！
- ⑩ 作業のときには携帯電話を持っていく！



お問い合わせ 花巻北消防署
電話番号 45-2119



送水管が破裂！💧💧💧

1月25日10時半頃、県道13号線大瀬川橋付近で送水管が破裂し水柱が上がりました。一時交通規制もありましたが、岩手中部水道企業団が送水を止め、11時には水の噴き上げも収まりました。

交通事故もけが人もなく、2本の送水管のうち1本は問題がなかったため断水にもならなかったことは幸いでした。

ほっこりしたはなし



振興センターの玄関スロープに雪まみれの手袋と帽子が2組置いてあります。外は雪が降り続けていて、それらの上に積もっています。おばあちゃんの「元気でまっせ体操」に付いてきた小学生兄弟の物とわかりました。中に入れ、新聞紙を広げ温風ヒーターの前に並べて事務室に戻ろうとしたとき、廊下で男の子にぶつかりそうになりました。『かわかしてくれてありがとう・・・』その子は見えていたんですね。思わず『どういたしまして！』とその子のほっぺを両手で包んでしまいました。心がとっても温かくなりました♡。